

「かかりつけ医」を持ちましょう。

当院は地域の急性期病院として、専門的な検査や治療、手術及び入院が必要な患者様を主に受け入れる病院です。また、「かかりつけ医」と連携をとりながら、患者様に安心できる医療を提供する地域医療連携を推進しています。

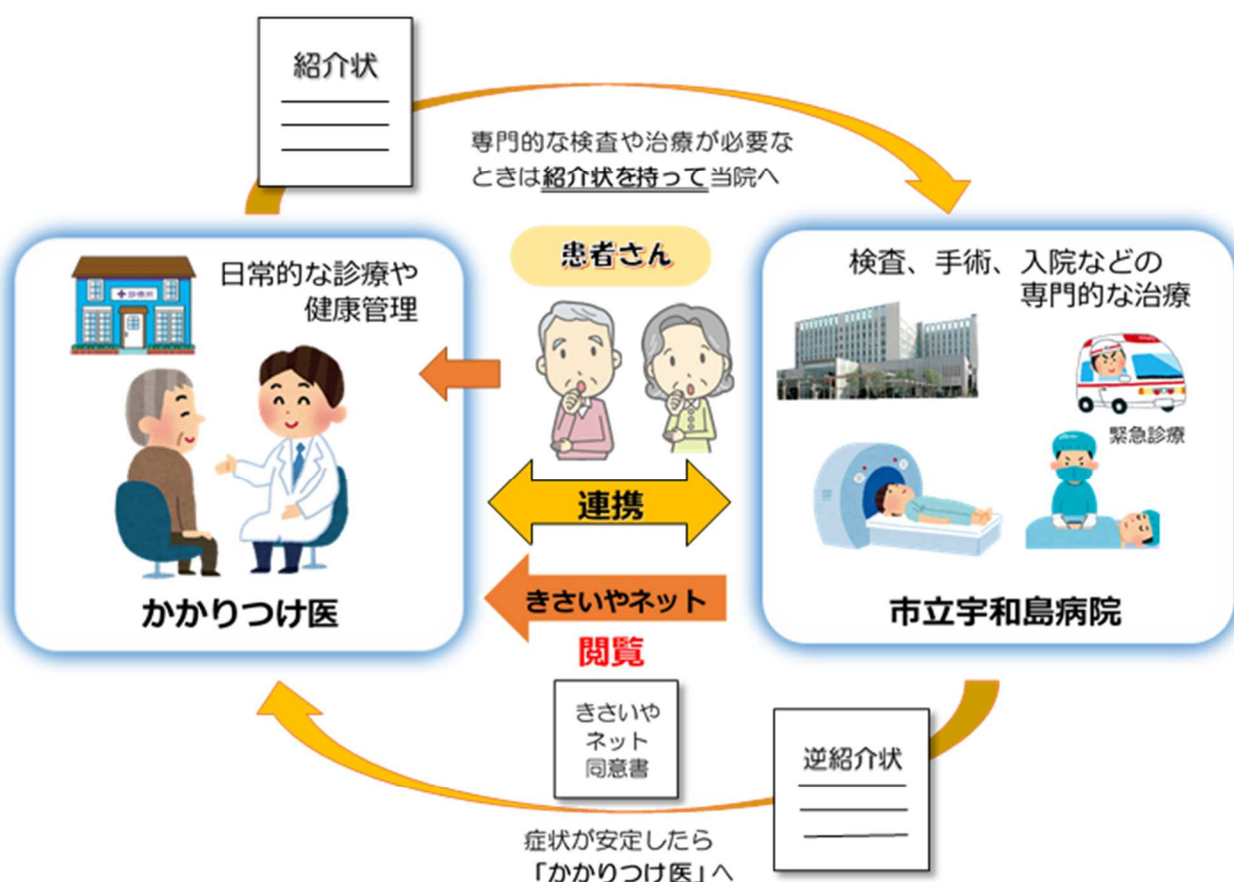
「かかりつけ医」とは

「かかりつけ医」とは、病気の予防や初期診療、日常の健康管理に応じてくれる地域の開業医のことです。また、専門的診療の必要性を判断し当院への紹介や入院診療への連携窓口となります。

「かかりつけ医」を持ちましょう！

～医療にも役割分担があるのをご存知ですか？～

市立宇和島病院には地域の急性期病院として、専門的な検査や治療、手術及び入院が必要な患者様を主に受け入れる役割があります。待ち時間の短縮のためにも「かかりつけ医」からの紹介状を持って受診していただくことをお願いしています。



「かかりつけ医」と当院が役割分担することで検査や投薬などの重複を避けることができ、的確な医療の提供や待ち時間の短縮にも繋がります。

「かかりつけ医」を持つメリット

- 健康診断結果へのアドバイス、食事や運動などの日常の健康管理についても気軽に相談に乗ってくれます。
- 詳しい検査や高度な医療が必要と診断された場合には、適切な専門医に紹介してくれます。
- 大きな病院に比べ診療時の手間や時間が節約できます。
- 「かかりつけ医」からの紹介状を持参していただくと、初診時特別料金 2,700 円の負担がありません。
- 「かかりつけ医」からの紹介状を持参していただくと、検査や投薬等の重複を避けることができるため、医療費の負担が少なく済む場合があります。
- 「かかりつけ医」がきさいやネットを利用している場合、当院でのこれまでの診療の経過を「かかりつけ医」に正確に把握していただけます。

※「きさいやネット」とは、患者様の同意を得た上で、当院の診療・治療の記録（電子カルテ）をかかりつけ医に直接見ていただけるシステムです。